

# 「ソーシャルワーク講座・第15期」

2015年9月12日(土)・2015年10月3日(土)

2015年9月12日(土) 12:30~14:30

テーマ①

**「批判殺到の少年A手記『絶歌』から私たちが  
学ぶべきこと」**  
～酒鬼薔薇聖斗事件～  
芹沢 俊介 (社会評論家)



1テーマからでも  
受講可能です!!

2015年9月12日(土) 14:50~16:50

テーマ②

**「石川憲彦さんの実際の治療を聞いてみよう」**  
～パニック障害・強迫神経症編～

石川 憲彦 (児童精神科医)

2015年10月3日(土) 12:30~14:30

テーマ③

**「自覚のない児童虐待とひきこもり・少年事件」**  
～追い立てられる親と彷徨う若者～

寺出 壽美子 (ソーシャルワーカー)

2015年10月3日(土) 14:50~16:50

テーマ④

**「精神科医が語る、子どもの自殺と大人の自殺」**  
～2015.7 岩手県矢巾町中学2年男子自殺他から～

高岡 健(児童精神科医)

## ＜お申し込み方法など＞

受講料：◆一般：1講座3,800円、全4講座12,000円

◆学生割引(25歳未満)及び職場団体割引(5名以上)：1講座1,800円、全4講座6,000円

◆学校団体割引(5名以上)：1講座1,700円、全4講座5,800円

振込先：みずほ銀行 成城支店 普通 8045776 特定非営利活動法人日本子どもソーシャルワーク協会

定員：50名

お申し込み：申込用紙をお持ちでない方は、電話かメール(Email: swkoza@jcsw.jp)にてご連絡ください。申込用紙をお送りいたします。当協会のHP(<http://www.jcsw.jp/>)からダウンロードすることも可能です。郵便、FAX、メール等にて事務局宛にご送付ください。申込書のご送付後、10日以内に受講料のお振込みをお願いいたします。お振込みを事務局にて確認させていただいた時点で、受付完了となります。受講料の返金はいたしませんので、ご了承ください。

スケジュール：1テーマにつき120分(講義90分、休憩10分、質疑応答等20分)

会場：砦総合支所4階 集會室(小田急線「成城学園前」駅下車。徒歩3分)

※諸事情により、講師・内容等が変更になる場合もございます。

# ソーシャルワーク講座・第15期

本講座は、興味をお持ちの方であれば、どなたでもご参加いただけます。

これから子どもや家族にかかわろうとしている方や、すでに現場で活動されている皆さまのご参加をお待ちしております。

## 日本子どもソーシャルワーク協会のソーシャルワーク事業

- 「ユースワーカー」派遣：不登校やひきこもり、発達障がい等の子どもに寄り添う訪問事業です。
  - 「ケアワーカー」派遣：養育困難家庭やひとり親家庭での育児・家事のサポートをすることにより、親子を支える訪問事業です。
  - 「びあすぽ」事業：事件を起こした少年に就学・就労・生活の自立等のサポートをすることにより、立ち直りを支える事業です。
- ※ 上記のソーシャルワークの現場をご用意しております。現在も、多くの学生さんや主婦、社会人の方に、ご活躍いただいております。
- 講座後、興味のある方は、ぜひワーカー活動にお申込みください（ワーカー活動は有償です）。

## 【講師のご紹介】

### ◇芹沢俊介（社会評論家）テーマ①

1942年生まれ。上智大学経済学部卒。文芸・教育・家族など幅広い分野の評論活動を行っている。現代の家族や学校の切実な課題、子どもたちの問題を独自の視点で捉えている。主な著書に『引きこもるという情熱』、『存在論的ひきこもり』、『殺し殺されることの彼方』（高岡健氏との共著）（雲母書房）『いじめが終わるとき』（言視舎）『母という暴力』（春秋社）『親殺し』（NTT出版）『孤独から考える秋葉原無差別殺傷事件』（高岡健氏との共著）、『家族という絆が断たれるとき』（批評社）『家族という意志』（岩波書店）『子どものための親子論』、『養育事典』（明石書店）などがある。

### ◇石川憲彦（児童精神科医）テーマ②

1946年生まれ。東京大学医学部卒。小児科医・精神科医として、障がいを持つ子どもやその親たちと「医療と教育を考える会」を結成し活動。1994年マルタ大学で社会医学的調査を開始し、帰国後は、静岡大学保健管理センターで同所長、教授などを歴任。2004年、目黒区に林試の森クリニックを開業。主な著書に『こども、こころ学』、『みまもることば』（ジャパンマニシスト社）『発達障害という希望』（雲母書房、高岡健氏との共著）『キレる子と叱りすぎる親』（創成社）がある。

### ◇寺出壽美子（ソーシャルワーカー）テーマ③

1947年生まれ。慶應義塾大学文学部卒業。教員、子どもの本屋店長、学習塾代表、児童養護施設施設長などを経て、現在、NPO法人日本子どもソーシャルワーク協会理事長、東邦大学薬学部非常勤講師。虐待、いじめ、不登校・ひきこもり、家庭内暴力、少年事件など、多岐にわたる分野で、子どもと親への面接相談や、支援に従事している。共著に『家庭訪問型子育て支援』（明石書店）、調査研究報告書に「東京・神奈川・埼玉のひとり親家庭ホームヘルプサービス事業に関する支援状況」「世田谷区における養育困難家庭の実態調査報告書」「ひきこもりという希望」がある。

### ◇高岡健（児童精神科医）テーマ④

1953年生まれ。岐阜大学医学部卒業。現在、岐阜大学医学部准教授 日本児童青年精神医学会理事。「精神医療」編集委員。自閉症スペクトラムの臨床研究のほか、不登校・ひきこもりの臨床社会的研究、少年事件の精神鑑定を多く手がけている。主な著書に『少年事件 心は裁判でどう扱われるのか』、『精神鑑定とは何か』、『自閉症スペクトラム“ありのまま”の生活-自分らしく楽しく生きるために』（小道モコ氏との共著）（明石書店）『発達障害という希望』（雲母書房、石川憲彦氏との共著）『精神現象を読み解くための10章』（批評社）がある。

## 【会場のご案内】砧総合支所 4階 集会室

東京都世田谷区成城 6-2-1

（小田急線「成城学園前」駅下車。中央口から徒歩3分）

お問合せは…

NPO 法人 日本子どもソーシャルワーク協会 事務局

〒157-0066 東京都世田谷区成城 2-29-12

TEL:03-5727-2133 FAX:03-3416-6994

講座に関するお問合せ、お申し込みは、E-mail：[swkoza@jcsw.jp](mailto:swkoza@jcsw.jp) まで

その他のお問合せは、E-mail：[kodomo-sw@jcsw.jp](mailto:kodomo-sw@jcsw.jp) まで

HP：<http://www.jcsw.jp/>（申込用紙のダウンロードはこちらから）

